

自治体とNGOの連携に関する写真展を開催します！

期間:2010年6月21日(月)～7月2日(金)(土・日休)10時～18時

2009年度に(財)自治体国際化協会がモデル事業として助成を行った事業を写真で紹介します。

【展示内容】

- 「教科書にのっていないアフリカ」
(財)福岡県国際交流センター、(特活)ワールド・ビジョン・ジャパン
- 「国際交流・国際協力に基づくESD教材・カリキュラム開発事業」
松山市、(財)松山国際交流協会、NPO法人えひめグローバルネットワーク など

～(例)松山市～



松山市の放置自転車を支援物資としてモザンビークへ

このプロジェクトでは、自転車の提供と引換に武器の回収を行っており、その武器を使用した武器アート展も松山市で行われました。

(その武器アートも市民国際プラザへやってきます！)

最終日には、特別企画 講演会も行います！

「お互いのカラーを活かす！NGO・自治体の連携のあり方」

～ワールド・ビジョン・ジャパンと福岡県国際交流センターの事例より～

日時:7月2日(金)15:00～16:30

定員:40名

講師:特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン
国内事業部 今村郁子氏

場所:(財)自治体国際化協会 大会議室

第1回 自治体とNGOの連携のための勉強会 報告

テーマ 今求められる自治体とNGOのパートナーシップのあり方とは
6月3日(木) 15:00-17:00 場所 1階会議室

6月3日に自治体とNGO関係者が集い、自治体とNGOの連携あり方について学ぶ第一回目の勉強会を開催しました。

当日は19名(NGO関係者8人 自治体関係者4人 自治体国際化協会関係者7人)の参加がありました。

前半は、(財)日本国際交流センターの毛受氏を迎えての基調講演を行い、後半のブレインストーミングの場では、NGO関係者・自治体関係者の活発な議論が行われました。(詳細は、報告書をご覧ください。)



(写真:ディスカッションの様子)